

音楽祭プレコンサート

Gargan Music Festival Pre Concert

風と緑の楽都音楽祭

2021

4/9

金

12:15 開演

(11:45 開場)

ランチタイムコンサート

●会場●

石川県立音楽堂コンサートホール

●平野加奈 (ピアノ)ドビュッシー：ベルガマスク組曲より 1.前奏曲 3.月の光 ほか

●多田由実子 (フルート)、根来かなう (ヴァイオリン)、上田智子 (ハーブ)
マスネ：タイスの瞑想曲、サン＝サーンス：白鳥

●石川公美 (ソプラノ)、門田宇 (バリトン) Pf:田島睦子
古関裕而：長崎の鐘、高原列車は行く、イヨマンテの夜

●北陸フラメンコ協会 (忠縄美貴子、中川恵子ほか) Pf:田島睦子、相良容子
P・マルキーナ：エスパーニャ・カーニ
ビゼー：カルメン前奏曲



全席自由 ¥500 3歳以上入場可

4/9

金

19:00 開演

(18:30 開場)

南欧のピアノの調べ

●会場●

石川県立音楽堂コンサートホール



渡邊康雄



オーケストラ・アンサンブル金沢

指揮・ピアノ：渡邊康雄

サン＝サーンス：
ピアノ協奏曲第5番
「エジプト風」

●ピアノオーディション優秀者
山岸奈生 グラナドス：アレグロ

松永みなみ ラヴェル：水の戯れ

北林多香子・本多春奈 (連弾)

サン＝サーンス：サムソンとデリラよりバッカナール

全席自由 6歳以上入場可 ◆一般¥2,000 ◆高校生以下¥1,000

4/10

土

14:00 開演

(13:30 開場)

すみれの花咲く頃

シャンソン & 落語

●会場●

石川県立音楽堂邦楽ホール

落語・司会◆桂米團治

シャンソン◆薔薇美子

寺田悦子、林道子、細川千栄子

◆長谷川密

土田和子、浜田昌子

ピアノ：吉田幸生

シンセサイザー：野村里美

すみれの花咲く頃、バラ色の人生、、サン・トワ・マミー ほか

全席自由 ◆一般¥2,000 ◆高校生以下¥1,000



ひとりで歌舞伎!?

桂米團治

三味線：浅野美希 / 笛：桂米輝

チケットのお求め

(3月初旬に販売開始)

●石川県立音楽堂チケットボックス

(石川県金沢市昭和町20番1号 石川県立音楽堂内)

☎ 076-232-8632

チケットボックス



2021 Arts Fund

beyond 2020

コロナウイルス感染拡大状況により、公演内容等が変更になる場合がございます。最新の情報はホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭事務局 ☎076-232-8113 (平日10:00~17:00)

主催：いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会 共催：(公財)石川県音楽文化振興事業団

gargan.jp



4/9_{FRI} ランチタイムコンサート



平野加奈 (ピアノ)

金沢市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程を修了。修了時にピアノ演奏優秀者によるジョイントリサイタルに選抜される。その後渡独し、ドイツ国立ミュンヘン音楽・演劇大学大学院マイスタークラス課程修了時にドイツ国家演奏家資格を取得。



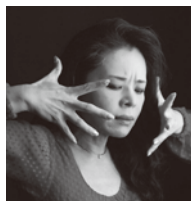
根来かなう (ヴァイオリン)

金沢市出身。高校卒業後、ドイツミュンヘン、Rシトラウス音楽院を経て、ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積む。北陸新人登竜門コンサート弦楽器部門オーディションにて最優秀賞を受賞し、岩城宏之指揮オーケストラ・アンサンブル金沢と共演。意欲的に活動している



石川公美 (ソプラノ)

金沢市出身。武蔵野音楽大学、同大学院声楽学科を首席で修了。イタリアに留学。フレスコバルディ音楽院、ペルージャ大学を修了。「第九」、モーツァルト「レクイエム」等のソリスト、オペラ「リゴレット」「滝の白糸」他多数のオペラに出演。平成30年度他石川県文化奨励賞を受賞。



忠縄美貴子



平野美希子



中川恵子

北陸フラメンコ協会

石川と富山、福井のフラメンコ教室主宰者や講師その他有志が中心となり、北陸におけるフラメンコシーンが活性化することを目的に2018年5月に発足、2019年2月に設立された。

2019年12月にはフラメンコ舞踊と音楽のすばらしさを届けるオリジナル公演「雪女外伝 Historia Blanca」を発表、好評を博している。



多田由実子 (フルート)

武蔵野音楽大学器楽学科卒業。フルートを西上千春、佐野悦郎各氏に師事。サロンコンサート、病院訪問コンサート、各イベントでの生演奏等、幅広く演奏活動を行っている。風と緑の楽都音楽祭でも毎年各イベントに出演し、活躍している。



上田智子 (ハープ)

金沢市出身。第6回ヨーロッパ国際音楽コンクールハープ上級部門において第1位を審査員全員一致により受賞。OEK定期サントリーホール公演にて、岩城宏之指揮のもと、協奏曲演奏をするなどOEKとの共演は多数。現在、全国で演奏活動を繰り広げている。



門田宇 (バリトン)

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。「メサイア」のバリトン・ソロのほか、オペラ「魔笛」のパパゲーノ役、オペレッタ「メリー・ウィドウ」のダニロ役を務め好評を得る。現在、ソロ活動の他、アンサンブルユニット『TOYAMA グラン・ソレイユ』としても活動。ジャンルを問わず共感できるような音楽を目指している。



4/9_{FRI} 南欧のピアノの調べ



渡邊康雄 (指揮・ピアノ)

1949年東京生まれ、東京藝術大学附属高校の作曲科を卒業後に渡米し、ニューイングランド音楽院とジュリアード音楽院に学ぶ。2019年にはオーケストラ・アンサンブル金沢を東京の紀尾井ホールに招き、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番と第5番「皇帝」を弾き振りした「渡邊康雄ベートーヴェン協奏曲の世界」は空前の大成功を収め、急遽ライブCD盤として発売された。



オーケストラ・アンサンブル金沢

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、石川県と金沢市が設立した国内外奏者40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラ。石川県立音楽堂を本拠地とし、年間約100公演を行う。

2007年より11年間井上道義が音楽監督を務め、2018年9月よりマルク・ミンコフスキを芸術監督として迎えた。

4/10_{SAT} すみれの花咲く頃

シャンソン & 落語



薔薇美子

1987年NHK金沢「紅白歌合戦」にて最優秀歌唱賞受賞。1994年「金沢パリア祭」第1回に出演。ラジオ金沢のパーソナリティを5年努めた。CD「濡M i o」「シャンソンの花束」の2枚をリリース。金沢、富山、長岡でシャンソン教室開催。金沢パリア祭実行委員会代表。プレ・パリア祭実行委員会代表。日本シャンソン協会正会員。



長谷川密

東京都出身。学生の頃から、舞台女優、シャンソン歌手として活動始める。金沢移住後に、この町をシャンソンの似合う町と考え、東山で始めた定期ライブ「ついでにシャンソン」は20年を越えて今も続いている。昨年は県内外で活躍する多くの歌手に呼びかけ「金澤シャンソン」を立ち上げシャンソン文化の啓発と後進の育成に努めている。

仕方噺 勸進帳



桂米團治

1978年、父である桂米朝に入門し、「桂小米朝」を襲名。同年10月京都・東山安井金毘羅会館「桂米朝落語研究会」にて初舞台を踏む。1992年、大阪府民劇場賞奨励賞受賞。2005年12月には兵庫県芸術奨励賞受賞。2008年10月には「五代目桂米團治」を襲名。京都南座を皮切りに全国各地で77回の襲名披露公演を実施。2015年10月尼崎市民芸術賞受賞。落語家でありながら、ミュージカルやクラシック音楽に凝っていて、特にモーツァルト熱は重症。各地でオーケストラと競演し、オペラと上方落語の合体「おべらくご」という新分野も確立する。幅広い趣味を謳歌しつつも、古典落語に対しては純粋な心で向き合っている。「王道を見失わずに歩む」が信条。上方の華やきを大切に落語のさらなる繁栄を願って、今日も落語に邁進する。

仕方噺勸進帳とは

歌舞伎十八番「勸進帳」を身ぶり・手ぶりをまじえて演じる仕方噺で米團治が新構築。三味線と笛を舞台上で演奏し、臨場感たっぷりに鳴物で盛り上げます。歌舞伎とはひと味違う? 「勸進帳」を是非お気軽にお楽しみください。